

2016年12月19日  
ソフトバンク・テクノロジー株式会社

報道関係者 各位

## 【開催レポート】「SoftBank Technology Forum 2016」

全セッションの総ざらい！クラウド トランスフォーメーションのリアルな最新事例をレポート

### POINT

- 11/18 虎ノ門ヒルズにて SBT 最大級の法人向けイベントを開催
- 300 名超が来場、全 9 セッションが盛況のうちに終了
- セッションレポートを一挙公開！

ソフトバンク・テクノロジー株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：阿多 親市、以下 SBT）は、11 月 18 日（金）に、虎ノ門ヒルズにて「SoftBank Technology Forum 2016」（以下 SBT フォーラム 2016）を開催しましたので、ご報告します。

SBT フォーラムは、SBT 最大級の法人向けイベントとして年に 1 度開催しています。12 回目の今年は、「クラウド トランスフォーメーション」をテーマとして、お客様の最新事例を中心に、ミニセッションや展示など、皆様のビジネスに役立つ情報を紹介しました。300 名を超える方が来場し、盛況のうちに幕を閉じました。

当社代表取締役社長 CEO 阿多 親市は本イベントの冒頭で、「クラウドへの集約」、「IoT ビジネスの開発」を機軸として、クラウド トランスフォーメーションをさらに発展させていきたいと語り、その経緯と実績を次のように述べました。

「私の就任後、約 4 年半で新たに 7 社がグループ会社に加わりました。『大きく成長する』ために、クラウド、ビッグデータ、セキュリティという 3 つの注力事業を定め、技術力強化のため邁進してきました。5 年目の今年、クラウド トランスフォーメーションの先進事例に多く携わることができ、その実績により、マイクロソフトがグローバルで選出するアワードで 4 部門を受賞しました。」



SBT 代表取締役社長 CEO 阿多 親市

また、クラウド活用が IoT ビジネスの開発の基盤になることにも触れ、「認証技術、組み込み型 OS、デジタルフォントなど、IoT の実現に必要な要素技術を有する子会社とともに、POC（概念実証）を積み重ねています。当社は、IoT デバイスで収集されるビッグデータをクラウド上に蓄積し、解析技術を活かしてお客様の IoT 活用を支援していきたい。」と続けました。

最後に「今後も、お客様のビジネスパートナーとして、ビッグデータ・セキュリティをクラウドに融合し、クラウド トランスフォーメーションを推進していきます。」と語り、来場者へのメッセージを締めくくりました。

▼ SBT フォーラム 2016 の詳細はこちら <https://www.softbanktech.jp/information/2016/20161219-01/>

※ 本リリースに記載されている会社名、製品名、サービス名は、当社または各社、各団体の商標もしくは登録商標です。

#### 報道関係者様向け お問い合わせ窓口

ソフトバンク・テクノロジー株式会社 管理本部 経営企画部 齊藤、安部、皆口、菅

TEL : 03-6892-3063

Email : [sbt-pr@tech.softbank.co.jp](mailto:sbt-pr@tech.softbank.co.jp)



<p><b>【A1】脅威のかたち、人のかたち</b> ～現実対虚構～ SBT 辻 伸弘</p>	<p><b>【B1】機械学習を使った建物設備システムの取り組み</b> ビルコミュニケーションシステム®の開発と展開 株式会社 竹中工務店 粕谷 貴司 氏</p>	<p><b>【C1】大手セキュリティソフトウェア企業公式 EC サイトにおける運営改善への取組事例</b> SBT 杉浦 智紀/同社 堀川 尚人</p>
<p>近年発覚した標的型攻撃の実例における共通点から、いま最も必要な対策を紹介。実例と同タイプのマルウェアに実際に感染するデモを行い、標的型攻撃の特徴とその対策について解説した。</p>	<p>クラウドと機械学習を利用し、リアルタイムの電力マネジメントシステムの構築に成功。ビルコミュニケーションシステムは、オープンプロトコルを利用したプラットフォームであり、様々なシステムやセンサーを連携させることが可能。Azure ML による電力の負荷予測と組み合わせることで、30 分の電力同時同量制御を実現したことについて紹介された。</p>	<p>SBT が運営する大手セキュリティソフトウェア会社 EC サイトへの、Sitecore 導入・運用改善の事例を、実際の運用担当者へのインタビュー形式で、裏話も交えて紹介。サイト制作や SEO 対策について、Sitecore 導入による改善効果を説明した。</p>
<p><b>【A2】働き方改革のために Office 365 を使い倒せ！</b> ～クラウド時代の ICT 部門のミッション～ 大成建設株式会社 北村 達也 氏</p>	<p><b>【B2】ドローン、ヘルスケアからオートモティブまで IoT 取り組みの紹介</b> IoT に向けられているオープンイノベーションによる新たなビジネス革新 サイバートラスト株式会社 白水 公康 氏</p>	<p><b>【C2】Azure SQL Data Warehouse を基盤としたデータ活用</b> ～サーバーレスデータ分析基盤の構築と活用～ イオンペット株式会社 大坪 力 氏</p>
<p>約 2 万名に導入した Office 365 の活用を通じて、働き方改革の経緯や普及における ICT 部門のミッションを、「ビジネスをつなぐ」、「システムをつなぐ」、「ユーザーをつなぐ」という 3 つの面から紐解いた。全社展開に際してはサポート環境を整備すると共に、利用部門に Office 365 のファンやインフルエンサーを作り、彼らをヒーローにしていっていった手法が紹介された。</p>	<p>同社では、IoT に必要な安全性を確保するため、「いつ」「どこで」「誰が」「何を使って」を保証する「セキュア IoT プラットフォーム」を推進している。今回、ヘルスケア、動態モニタリングなど様々な分野における POC (概念実証) の結果が実際のデータや動画とともに紹介された。</p>	<p>全国約 180 店舗から集まる数千～数百万のデータを Azure SQL Data Warehouse で統合。柔軟性のあるデータウェアハウスと、店舗で随時確認できる PL レポートシステムを構築した事例を紹介。データ活用に集中できるようになった効果に加え、今後の展望としてデータウェアハウスの分析、未来予測、新サービスや価値の提供につなげていく構想が示された。</p>
<p><b>【A3】マイクロソフト最新技術動向とこれから</b> ～IoT・人工知能/機械学習・AR が創り出すこれからの社会～ 日本マイクロソフト株式会社 西脇 資哲 氏</p>	<p><b>【B3】プレイステーション® オフィシャルサイト運営の舞台裏</b> カスタマーファーストで考えるウェブ戦略 ソニー・インタラクティブエンタテインメント ジャパンアジア 秋葉 武宏 氏</p>	<p><b>【C3】“ライフサイクル”で考えて効率化する脅威対策</b> マカフィー株式会社 竹森 慎悟 氏</p>
<p>すでに世界で活用されている IoT、人工知能、機械学習の実例を紹介。エレベーターの故障予測、ロンドンの地下鉄における異常振動の検知、世界一過密といわれる東京湾の船舶交通制御、牛に設置したセンサーによる繁殖制御、患者の退院後のモニタリングデータの機械学習などが挙げられた。セッション途中では、感情認識デモが披露された。</p>	<p>プレイステーション®公式サイトのリニューアルプロジェクトの裏側を紹介。同社が目指したのは、「お客様中心のウェブサイト設計と、進化し続けるためのシステム基盤の整備」。実現に向けて行った施策や方法、SBT との連携について、具体例を挙げて紹介された。</p>	<p>昨今、標的型攻撃に備えて様々なセキュリティツールを導入することで、かえって全社横断的な状況把握が困難になっているという。同社では、少人数かつ短時間でセキュリティ運用を効率的に行うため、脅威情報の可視化/共有化とその対応の自動化が可能な「SIEM」を推奨。脅威に備える具体策が提案された。</p>



写真上段左から SBT 辻 伸弘、株式会社 竹中工務店 粕谷 貴司 氏、SBT 杉浦 智紀/堀川 尚人、大成建設株式会社 北村 達也 氏  
下段左から サイバートラスト株式会社 白水 公康 氏、イオンペット株式会社 大坪 力 氏、日本マイクロソフト株式会社 西脇 資哲 氏、ソニー・インタラクティブエンタテインメントジャパンアジア 秋葉 武宏 氏、マカフィー株式会社 竹森 慎悟 氏